



ガバナー月信



Rotary International District 2800 2023-2024

題字：野村百合子（山形北 RC）

国際ロータリー第 2800 地区 2023-2024 年度 | ガバナー 伊藤三之 | RI 会長 ゴードン R・マッキナリー

CONTENTS

ガバナーマンスリーメッセージ

ガバナーが語るロータリーの基礎知識

ガバナーノミニー・デジグネート候補者推薦について

第 1 回諮問委員会報告

米山学友による世界大会「再会 in 関東」に参加して

青少年交換学生帰国報告

青少年交換学生マンスリーレポート

ガバナー公式訪問報告

ガバナー表敬訪問報告

新会員紹介

米山寄付表彰・ロータリー財団寄付表彰

会員数・クラブ情報

地区大会 in 山形インフォメーション



最上川の下流
「最上川 白糸の滝」
(山形県戸沢村古口)





1 今年度は、当地区で青少年奉仕に関する2つの全国大会が開催されます！

ローターアクトクラブは、地域社会での奉仕活動や国際的活動を通じて、リーダーシップスキルを学ぶ若い大人の組織で、地域社会あるいは大学を基盤として設立できます。

当地区には、7つのローターアクトクラブ（酒田、鶴岡、西村山、東北文教大、山形、南陽東、米沢）があります。

ローターアクトクラブは、今、変革の真っ只中にあります。

R Iからは、ローターアクトクラブがロータリークラブから自立し拡大していく道（自立と自律）を示されていますが、現実には、会員数減少、組織体制、経済的基盤などに多くの課題を抱えているようです。

そのような中で開催される「第36回全国ローターアクト研修会 山形大会」。ローターアクトクラブの現状と課題、そして未来を、全国のロータリアン、ローターアクターと語り合ってみましょう。このイベントを、ローターアクトクラブの活性化のための起爆剤とすべく、知恵を出し合いましょう。

左の写真は、7月22日（土）に開催されました第1回地区ローターアクト委員会・ローターアクト会長幹事会の様子です。一番左が私、その右隣が矢口青少年奉仕アドバイザー、立って発言しているのが板垣沙織ローターアクト地区代表（鶴岡RAC）、そして一番右が三浦友介山形大会実行委員長（鶴岡RAC）です。

右の写真は、同じく7月22日（土）に開催された第1回地区青少年交換委員会・オリエンテーションの際のものです。中央が私ですが、左右の4名は、2022-2023年度の交換学生として海外に派遣され、1年間の滞在を終え、日本に帰国したばかりの学生です。右から後藤志菜さん（派遣国スイス 所属高校酒田南高 スポンサーRC酒田中央RC）、渡部和香さん（台湾 羽黒高 余目RC）、堀米晏瑠さん（台湾 羽黒高 酒田スワンRC）、工藤颯くん（メキシコ 鶴岡東高 鶴岡南RC）です。ジャケットのたくさんさんのバッジが誇らしげです。

ロータリーの青少年交換事業は、15歳から19歳の学生を、およそ1年間にわたって相手国のロータリークラブと相互に交換するものです。交換学生はロータリークラブの支援のもと、ホストファミリーと暮らしながら、現地校に通い、ロータリーの活動に参加するなかで、親善大使として互いの国の理解を深める活動をしています。

さて、2024年5月11日（土）から12日（日）、天童市市民文化会館及び天童ホテルを会場に、「第27回国際ロータリー日本青少年交換研究会 山形会議」が開催されます。

全国から交換学生、ROTEX（青少年交換事業のOB・OG）、青少年交換に関係するロータリアン等数百名が集い、青少年交換に対する理解を深めるとともに、友情を育む機会となります。

山形会議に地区内ロータリアンから多数ご参加いただくことによって、事業の意義を認知していただ



そして ロータリーを楽しもう

き、より多くのクラブに青少年交換に参画していただきたいと考えています。ホスト地区として、充実したプログラムになるよう準備を進めて参ります。

2 新会員をみんなで歓迎しましょう！

今年度は、7月から10月までの4か月間を会員増強強化期間とし、11月の地区大会で、新会員（なお、現在、ロータリーの世界では、「新入会員」ではなく「新会員」と表現するのが主流です）に会長とともに登壇していただき、会場の全員で歓迎いたします。

月信9月号の最終頁に、年度初めの7月1日から7月31日までの地区内全クラブの会員数動向が掲載されています。7月1か月間で33名の増員、6名の減員、合計27名の純増です。今月号の「新会員紹介」欄を見てください。8月、9月にもたくさんの方にご入会いただいていることが分かります。

各クラブにおかれては、11月11日及び12日の地区大会のギリギリまで、会員増強に励んでいた、各クラブ1名、地区全体で年間50名の純増目標をこの期間中に達成しましょう！

地区大会の中で新会員の皆さまに会長とともに登壇いただくのは、11月12日（日）の午後3時30分からの時間帯です。

なお、新会員情報はもれなく地区事務局に情報をお寄せいただき、月信で新しい仲間を地区内の全会員にお披露目して、喜びを分かち合いましょう！

3 IMが順次始まります！

10月28日（土）、第3グループのIMが開催されます。12月9日（土）に第2グループ、来年2月17日（土）に第5グループ、3月2日（土）に第4グループ、3月29日（金）に第1グループ、6月1日（土）に第6グループのIMが開催されます。

IMとは、「INTERCITY MEETING（インターシティ ミーティング）」、町をつなぐミーティング、つまり、近隣の数クラブでの会合であり、会員相互の研修と親睦を目的にしています。

歴史は古く、1914年、シカゴでロータリーが産声をあげた9年後に、2番目にできたアメリカ西海岸のサンフランシスコRCと3番目にできたサンフランシスコの対岸にあるオークランドRCが開いた会合が最初です。

当初はRIの正式事業としてガバナーが主催し費用もRIから拠出されていましたが、1969年、RI理事会は経済的理由からその費用を支払わないことを決定し、それ以降は、IMを開催するかどうかはガバナーの裁量に委ねられることになり、日本では、ガバナー補佐が主催し、ガバナー補佐が所属するグループ（分区、ブロック）が費用を負担する形をとることが多いようです。

各グループで、ロータリーを語り、そして、ロータリーを楽しむIMが開催されますことを期待しております。



ガバナーが語るロータリーの基礎知識

1 ロータリー哲学の核心は「奉仕の理念」(The Ideal of Service)

ロータリー哲学の核心は「奉仕の理念」(The Ideal of Service)です。

そして、「奉仕の理念」とは、世のため人のために自分が持っている能力を全力で心を込めて捧げることであり、そうした利他の精神が自分の幸せにつながる、そして自分を活かす道であることを自覚することです(本多博己 P G ロータリー日本 100 年史 本棚 237 頁)。

他人を思いやることと言ってもいいかも知れません。ちなみに、シェルドンは、「奉仕とは、『役立つこと』の別名である」と言い、ポール・ハリスは、『役に立つ』という語は『奉仕』というより仰山でなくむしろ適切である」と述べています。

2 二つのモットー(標語)の意味

さて、ロータリーには、「Service above self」(超我の奉仕)と「One profits most who serves best」(最もよく奉仕する者、最も多く報いられる)という二つのモットー(標語)があることはご存じのとおりです。

1923 年ロータリー国際大会の決議 34 号(いわゆる決議 23-34)の第 1 項は、「ロータリーは一つの人生哲学だ」とし、「この哲学は奉仕—『超我の奉仕』—の哲学であり、『最もよく奉仕する者、最も多く報いられる』という実践理論の原則に基づくものである」と説きます。

そして、国際ロータリー 2010 年規定審議会は、決議 23-34 の第 1 項をそのまま「奉仕哲学の定義」として使用することを決議しました。

この二つのモットーは全体として一つの主張となっており、その真意は次のように理解されます(本多博己 P G ロータリー日本 100 年史 本棚 236 頁参照)。

「相手に対する奉仕を自己の利益や都合より優先させよう。利益は奉仕の結果である。相手のために最善の奉仕をすれば、結果として最大の利益(金銭的な利益ばかりでなく、満足感や幸福感も含む)が得られる」と。

ここで、上記 1 の「奉仕の理念」の項目をもう一度読んでみてください。この二つのモットー(標語)は、ロータリーの核心である「奉仕の理念」の中身を端的に言い表しているもののなのです。

3 四つのテストの位置付け

みなさん、ロータリーの「四つのテスト」もよく唱和しますよね。私なんかも、ロータリーソング「四つのテスト」のメロディーとともに頭に浮かんできます。

言行はこれに照らしてから

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか

言うまでもなく、「四つのテスト」は、ハーバート・テラー(シカゴ R C)が、1932 年、倒産の危機に瀕したアルミニウム製品会社の再建のため、経営上の指針として作成したものです。1943 年に R I 理事会は「四つのテスト」を職業奉仕の一つのプログラムとして採用。1954 年、R I 会長となったハーバート・テラーは著作権を R I に寄贈しました。同年、公募で東京 R C の本田親男氏(毎日新聞社社長)が邦訳し、皆さんがご存じのものになりました。

もともとは「職業人の行動規範」だったものが、その後、ロータリーに取り入れられてからは「人生の行動指針」となった(刀根莊兵衛 P G 敦賀 R C)とすることができます。

この「四つのテスト」の位置づけについては、各人が言動の前に、「四つのテストに照らして内省すること」は、「奉仕の理念」という目的を实践するための手段である(岐阜 R C 四つのテスト解説)という理解が、私には最もしっくりきます。皆さん、どうですか。



4 ロータリーの目的とは

ロータリーの目的とは何ですかね、と尋ねられることがあります。「ロータリーの目的」は、月初の例会などで皆さん何度も唱和しているはずです。それにも関わらず・・・

ここで、国際ロータリー定款第4条及び標準ロータリークラブ定款第5条に規定されている「ロータリーの目的」を改めて見てみることにしましょう。

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の項目を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

何度唱和しても、中々、頭にスッと入ってこない理由は、私は、出だしの「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し」のところにあってと思っています。「意義ある事業」とは何を意味するのか、職業奉仕のことなのか、だとすると、なぜ出だしの主文にそのことが書いてあるのか、その後の具体的項目との関係は・・・

ここで、原文に当たってみますと、第2ないしは第3においては、職業や仕事、事業と訳されている箇所には、business、profession、occupationという単語が使われていますが、主文「意義ある事業」と訳されている箇所は、「worthy enterprise」という単語です。「enterprise」は、事業、企業とも訳せますが、「こと」とも訳すことができ、「意義あること、価値あること」というのは「人生」と訳せるのではないかと思いますのです。

そこで、私は、大胆にも「ロータリーの目的」を次のように意識してみました。

但し、これはあくまで私見ですので、皆さんも是非ご検討ください。

ロータリーの目的は、人生のあらゆる場面で「奉仕の理念」に想いを至して行動し、人生の価値を高めることにある。具体的には、次のとおりである：

- 第1 志を同じくする友を得て、自己研鑽の機会とすること；
- 第2 職業は社会に奉仕する機会であることを理解し、だからこそ、職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事は全て価値あるものと認識し、各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人生活において、職業生活において、そして社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

5 「入りて学び 出でて奉仕せよ」

そして、ロータリアンは、クラブ内で親睦をもとにして自己研鑽・切磋琢磨して奉仕の理念を学び奉仕の心を形成する。この内なる奉仕がクラブ奉仕であり、クラブの外では、奉仕の心を、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、そして青少年奉仕として実践する。これがロータリー活動である(深川純一 P G 伊丹 R C)ことは、私の地区基本方針にも書いたとおりです。

そのことがすなわち、「入りて学び 出でて奉仕せよ」というケンドリック・ガーンジイ(1947-1948 R I 会長)の言葉の意味だと思うのです。

6 次回は、「中核的価値観」、「D E I」などです

皆さん、いかがだったでしょうか。「奉仕の理念」、「二つのモットー」、「四つのテスト」、「ロータリーの目的」、「入りて学び 出でて奉仕せよ」について、ご理解いただけましたか。

次回は、「中核的価値観」、「D E I」などについて解説します。お楽しみに。

ガバナーノミニー・デジグネート候補者 推薦について

R I 細則 第 1 2.0 3 0.3.により、2 0 2 6－2 0 2 7 年度ガバナーへ就任する 2 0 2 3－2 0 2 4 年度ガバナーノミニー・デジグネート候補者の推薦を希望するロータリークラブは、2 0 2 3 年 1 2 月 2 9 日までに、国際ロータリー第 2 8 0 0 地区 指名委員会 宛(国際ロータリー第 2 8 0 0 地区 地区事務局 気付)に文書を以ってご推薦ください。

候補者を推薦する場合は、候補者を推薦するクラブの例会で採択され、クラブ幹事により証された決議によって推薦書を提出してください。

なお、指名委員会がその選出をするにあたっては、その選出の範囲は地区内クラブによって推薦された候補者に限定されるものではありません(R I 細則 第 1 2.0 3 0.4.)。

候補者の資格条件については、クラブ会長を全期務めた経験があることなど、詳しくは「ガバナーノミニーの資格条件(R I 細則 第 1 6.0 1 0.)」、「ガバナーの資格条件(R I 細則 第 1 6.0 2 0.)」をご参照ください。

地区選挙の指針

被選役職には最適任の候補者が選出されるべきである、というのがロータリーの基本原則です。

R I 細則は、候補者、候補者の支持者、そのほかのロータリアンによる、選挙運動や投票依頼など(ただしこれに限らない)、肯定的、否定的を問わず選挙手続きに影響を及ぼすいかなる行動も禁止しています。R I 理事会は、選挙手続きをロータリアンにより良く理解してもらうため、以下の指針を作成しました。

すべてのロータリアン向け

- 以下の文書で説明されている選挙に関する R I の指針を読み、順守する。
 - R I 細則：第 1 2 条ならびに 1 3 条
 - ロータリー章典：1 7.0 3 0.3、1 7.0 4 0、1 9.0 3 0、2 6.0 7 0
- 注目を集めようとしたり、候補者の名前や業績を宣伝したり、ほかの人に対して不当に有利となるような行動は避ける。

候補者向け

- 自分のために選挙運動が行われた場合には、直ちに書面にてそれを認めない旨表明し、そのような活動を中止するよう求める。
- 対抗候補者の不適切な行為に対し、同じような方法で反応しない。
- 必要な責務を果たす場合を除き、その選挙に関わっているクラブと連絡を取ったり、訪問したりしない。現在の任務や新しい任務が選挙運動のように解釈される可能性がある場合には、地区ガバナーに相談する。割り当てられた活動を日常的に遂行することは、選挙に関するロータリーの方針への違反ではない。

提出締切 2 0 2 3 年 1 2 月 2 9 日(金)

提出先 国際ロータリー第 2 8 0 0 地区 指名委員会 宛

〒9 9 4－0 0 2 7 天童市桜町 2－2 0

国際ロータリー第 2 8 0 0 地区 地区事務局 気付

第1回諮問委員会報告

地区幹事 小野 和行（山形北RC）

8月20日(日)午後1時より、山形グランドホテルに於いて、伊藤三之ガバナー年度の第1回諮問委員会が開催されました。伊藤三之ガバナー始め、佐藤孝子直前ガバナー、12名のパストガバナー、芳賀康雄ガバナーエレクト、小松栄一ガバナーノミニー、そして、地区関係者7名、合わせて23名の出席者で行われました。

【諮問事項】

諮-1 2022-2023年度国際ロータリー第2800地区資金決算報告

諮-2 2022-2023年度ガバナーエレクト地区資金決算報告

諮-3 2023-2024年度地区大会について

- ・地区大会日程について
- ・RI会長代理について
- ・RI会長代理Aidについて
- ・地区大会委員会メンバーについて
- ・地区大会決議(案)について
- ・2022-2023年度ガバナー賞について

諮-4 秋田豪雨災害支援について

諮-5 その他

以上の諮問事項について、諮問委員の皆様より質問や貴重なご意見等を多数頂きました。特に、地区大会決議(案)の中の「指名委員」に関する議案には最も時間を要し、その後すべての諮問事項について了承されました。

【報告事項】

報-1 第8回日台ロータリー親善会議・台北大会について

報-2 RIJYEM賠償責任保険について

報-3 2023年7月の会員数について

報-4 国内全地区の地区大会開催予定日について(一覧表)

以上の報告事項について説明がありました。

続いて、ガバナーエレクト報告事項と、各連絡事項の説明と確認がなされ、今年度第1回目の諮問委員会は閉会となりました。



米山学友による世界大会「再会 in 関東」に参加して



左から 芦野米山委員長、大久保アドバイザーPG、ジャンチブ氏
劉暢さん、任美毓さん、尤銘煌さん、馬可さん

■ 期日：2023年8月4日(金)～8月6日(日)

■ 場所：茨城県つくば市



金セナさん



王文文さん

尤銘煌さん (ユウ ミンホアン)

国籍：台湾

奨学期間：2003-2004

世話クラブ：(津島RC)

山形米山学友会理事の尤銘煌です。私は、第3回米山学友による世界大会「再会 in 関東」に参加する前に東京で全国学友会代表者セミナーに参加し、世界大会の主催者朴さん及び他の実行委員たちにも会うことができました。その後、世界大会の開催にあたり何回もオンライン会議に参加しました。

主催者及び実行委員たちの情熱の高さ及び事前準備の苦労をしみじみと感じました。僕は、早速学友の馬可さんと元教え子のヤツェクさん(ポーランド出身)を誘って晩餐会でのパフォーマンス(篠笛及び南京玉すだれ)に申し込みました。また、20数年来お世話になった僕の元カウンセラー三谷栄一さん(津島RC)も誘って、百人合唱祭へ参加しました。

会場は1,200名の参加者で沸いていました。

久しぶりにモンゴルのジャンチブ先生、台湾米山学友の友人たちなどにも会えて本当に嬉しかったです。また、第2800地区の伊藤三之ガバナー、大久保章宏バストガバナー、芦野茂米山奨学委員長や学友、現役の奨学生も参加し大会を盛り上げてくれました。第2800地区山形米山学友会のポスター発表が表彰され、出席できなかった高会長の苦労が実ったことは嬉しく感じました。

米山学友代表者会議では、僕は、「世界米山学友会」を一つにして日本人学生の留学のための「ロータリー米山学友会奨学金」の創設を提案しました。

私たちのパフォーマンスで晩餐会の開幕をスタートさせ、お互いに濃い交流の中で3年後に「再会 in 台湾」で会うことを約束して大会が円満に閉幕しました。

馬可 さん (マ カ)

国籍：中国

奨学期間：2012-2014

世話クラブ：(鶴岡東RC)

山形米山学友会の馬可と申します。山形米山学友会の理事として、第3回世界米山学友による世界大会「再会 in 関東」に参加しました。前夜祭300名！本会議及び晩餐会1,200名！という衝撃的な参加人数に驚きました。前夜祭、ポスター発表、本会議及び晩餐会に参加し、たくさんのロータリアン、学友と交流することができ、充実した3日間を過ごしました。

伊藤ガバナーと芦野委員長から「でん六豆」をいただき、ポスター発表の会場で学友の王さんと一緒に皆さんに配り、好評を得られました。また山形米山学友会ポスター前で、大久保パストガバナー及び奨学生の劉さん、任さんから、山形米山学友会のポスターを紹介していただき、本大会でベスト発表賞を受賞しました。大変うれしく思います。

晩餐会の時、尤先生、ヤツェクさんと一緒にオープニングパフォーマンス「南京玉すだれ」を演出しま

した。太鼓担当の私はこれまでやったことがなく、演出前に5回ほど練習及びリハーサルしました。途中玉すだれの紐が切れてしまい焦りましたが、運よく予備1本があったため、無事クリアできました。

1,200人の前でパフォーマンスをやることは…やはり緊張しますので、勇気を引き出すためにヤツェクさんと瓶ビール2本を飲み、少しほろ酔いの状況で登壇して無事終えました。オープニングパフォーマンスは素晴らしかった！とたくさんの方々からお褒めいただきました。

「少人数だけれど大活躍」が山形米山学友会のポイントです！この調子で生活でも、仕事でも、第2800地区の活動でも頑張りたいと思います。ロータリアンの応援、ありがとうございます。次回台湾で会いましょう！

金セナ さん (キム セナ)

国籍：韓国

奨学期間：2012-2014

世話クラブ：(山形RC)

山形米山学友会の金セナです。今年国際大会に初めて参加し、その規模感や賑やかさに驚きました。また去年は会社を退職し、11年ぶりに日本を離れ、いつ戻ってくるか分からない状態でデンマークとアメリカに留学をしました。

なので国際大会が日本に戻ってきて初めての米山学友の行事でしたが、久しぶりに会ったロータリアンの皆さんや、学友会の皆さんがいつものように歓迎してくれて、とてもホッとしました。

当日、パネルディスカッションで聞いた“学友会は私たちのお家、戻る場所ですよ”という言葉聞いて感動しました。

東京の学友会でも活動していたのですが、今回は山形の皆さんと交流したく、山形米山学友として申し込しました。山形はいつまでも私の地元のように、恋しく感じます。以前からお世話になっているロータリアン

の大久保さんと、芦野さんともたくさんお話ができ、楽しすぎて終電を逃しそうになるくらいでした。

米山奨学生の時は、よく分からずに参加していましたが、学友会が持つ意味や価値は、時間が経つほど深くなっていくことに気がきました。今回の大会期間中に、“恩返し”という言葉もたくさん出てきました。そして、私はどんな形で恩返しをしていいのか、について考えました。東京に出てきてからは目の前の課題をクリアし、自分の成長に力を注ぐ時間で、“他人にどう役に立つか、どう世の中を良くしていくか”ということはあまり考えてなかった気がします。しかし、今回活躍している米山学友の先輩の方々の背中を見て、とても素敵だなと感じ、私も微力ながらもいつか世の中に良い影響を及ぼすことができる人間になりたいと改めて思いました。

王文文 さん (オウ ブンブン)

国籍：中国

奨学期間：2017-2018

世話クラブ：(鶴岡南RC)

山形米山学友会の王文文です。2023年8月4日から6日まで、初めて米山世界大会に参加しました。多くの国々からロータリアン、学友、奨学生等1,200人を超えた方々が集まった「再会 in 関東」が盛大に行われました。私は、前夜祭には出張で出席できず、非常に残念でしたが、本大会を思う存分に楽しんで、多くの優秀な学友と交流し、友情の輪を広げました。

5日の本大会で、モンゴルやベトナム、中国のお菓子を食べながら、カナダ、モンゴル、ベトナムや中国の学友と楽しく話しました。各国の学友が現在活躍している分野のことだけでなく、その国の文化と国際交流に関する話題でも盛り上がっていました。晩餐会では、山形米山学友会の南京玉すだれや笛の演奏を鑑賞しながら、ほかの地区との交流を行いました。二次会と三次会で、モンゴルや台湾の学友、ロータリアンと和気あいあいと交流し、新しい友情と多様な分野での知識と経験を得ました。

6日の研究所をめぐるバスツアーで、筑波実験植物園、産業技術総合研究所と筑波宇宙センターを見学し、

最先端の技術及び知識を身につけただけでなく、バスの中でも周りの学友や奨学生と興味津々で活発な議論も行いました。

3日間の短い間でしたが、素晴らしい本大会とバスツアーに参加できて、とても嬉しく光栄に思います。今回の世界大会を企画、準備してくださった実行委員会の皆様に心から感謝いたします。皆様の手づくりの記念品、素敵な笑顔、新しい友情、かけがえない思い出などなど、一生忘れません。今回の世界大会で、米山学友としての誇り、学友会の多様性、結束力に感銘を受けました。米山ファミリーの一員として、本当にこのうえない幸運を感じます。今後、ロータリアンや米山学友の優秀な方々に学び、米山と共に成長していきたいです。また、皆様から学んだ経験と知識を活かし、微力ながら地域及び国際交流に貢献できればと思います。

待ち遠しいですが、2026年の「再会 in 台湾」を楽しみにしています！ 私は永遠の米山人！

任美毓 さん (ニン ビイク) 国籍：中国 奨学期間：2023 - 2025 世話クラブ：(酒田湊RC)

米山奨学生の任美毓です。今回、米山学友の「世界大会」に参加する機会があって本当に光栄でした。世界大会の活動を通して、私はロータリー米山がどのような素晴らしい団体であるかをよりよく理解して、この巨大な団体に参加して、団体の一員になることができて、非常に幸せだと思いました。また、世界各地の友人と知り合い、様々な分野で活躍する優れた人々と交流し、みなさんの友好、情熱と調和のとれた雰囲気を感じました。みなさんが笑顔にあふれているのを見ると、私自身、なんだかほっこりして感動しました。

私は自分が大きく成長して、そんなに人見知りしなくなって、見知らぬ人と会話するのが苦痛だと感じなくなりました。また、優秀な学友たちを見て、私は自分の目標に対して更に一生懸命に努力しなければならぬと思いました。なぜなら、私も彼ら、彼女らのように色々な分野で役に立つ人になりたいからです。

私は引き続き努力して、知識を豊富にして、能力を高めて、将来はみなさんのように、自分の能力を通じてロータリー米山に還元できることを願っています。

この世界大会に参加して、私は今までと違う自分をよりはっきりと意識することができました。2800地区のロータリアンに感謝します。お世話していただいている酒田湊ロータリークラブの皆様に感謝します。ロータリアンの善良さと優しさは、私の日本での一人暮らしに暖かさを感じさせてくれます。私のカウンセラーに特に感謝しています。カウンセラーへの尊敬と感謝は言葉で表現できませんが、カウンセラーの指導、サポート、応援にいつも感謝しています。彼はカウンセラーというより、家族のような存在なのです。私は皆様の恩をしっかりと心に留めています。

劉暢 さん (リュウ チョウ) 国籍：中国 奨学期間：2023 - 2024 世話クラブ：(鶴岡西RC)

8月4日から6日まで、私は現役の米山奨学生として「再会 in 関東」に参加しました。この活動に参加した世界の各地の学友達に出会うことができました。私はこの活動に参加して、すごく感動しました。ロータリー米山記念奨学会はこんなに多い奨学生を支援してきたこと、そして奨学生が卒業した後、学友になって、今回の活動に参加していることに驚きました。学友の代表は、学友会は家であり、学友の方々は家族だと言いました。私は学友の代表の話を聞いて、すごく感動しました。学友達の多くの方々は初めて会うのに、みんなすごく知り合いのように色々な話をしてくれます。今回の「再会 in 関東」に参加して、たくさんの学友達と交流したり、友達ができたり、前に卒業した先輩達に出会うことができました。

8月5日の本大会にはパネルの展示がありました。各地区のパネルを見ました。パネルに各地区が開催し

た色々なイベントの写真が掲載されていました。

今回の「再会 in 関東」に参加して、ロータリー米山奨学会の精神を深く理解することができました。米山奨学生として、ただ奨学金をもらうだけではなく、このように、色々な活動に参加して、みんなとの交流を通じて、異国の文化を理解することが大事であることが分かりました。今回の活動を通じて、他国の学友と交流ができたし、先輩達からいろいろなアドバイスをもらいました。先輩達と話した後、将来に何をしたいか、何になりたいか、将来の計画が明確になりました。

ロータリー米山記念奨学生として、たくさんの方々と交流を通じて、国際文化について、相互理解を深め、これから勉強した日本の文化と国際文化を中国に伝えたいと思います。



ガバナーは語る

ロータリアンは「与える文化」の実践者

私の地区基本方針の一つに、「与える文化の実践」があります。これは、当然、ロータリアンのロータリー財団や米山奨学会への寄付、さらにはニコニコボックスへの寄付を想定しています。米山梅吉が20代で学んだアメリカの大学での教訓「Gain all you can, Save all you can, and Give all you can」(大いに稼ぎ、大いに蓄え、そして大いに与えなさい)、近代経済学の父アダム・スミスの言葉「経済人として生きるのに必要なのは、聞く耳、涙する目、そして差しのべる手である」をもとに、私は、「相手のことを思いやり、理解し、世のため人のために自分に何ができるのか考えて、そして、手を差しのべることが私たちロータリアンに課せられた使命である」と確信しています。私たちロータリアンは、「与える文化」の実践者なのです。

実は、ここでの私の本音は、この論理は、ロータリー財団への寄付、米山奨学会への寄付、ニコニコボックスへの寄付を呼びかけるクラブの担当委員長さんへの応援歌なのです。頭を下げるばかりではなく、堂々と呼びかけて欲しいのです。「ロータリアンは与える文化の実践者ではないか!」と。



青少年交換学生帰国報告 — 2023年8月 —

渡部 和香 さん (羽黒高等学校)

派遣地区・派遣国 / D3490・台湾 スポンサーRC / 余目RC

皆さんこんにちは。2022-2023年度、台湾の3490地区に派遣させていただいておりました渡部和香です。私はこの青少年交換プログラムを通して台湾で多くのことを学ぶことができたと思います。

一つ目に言語でたくさんの人と繋がりが合えたことです。台湾にいたとき、ホストファミリーや学校の先生とは中国語、他の国から来ていたインバウンドとは英語で会話をしていました。中国語は想像以上にリスニングとスピーキングが難しく、特にスピーキングは慣れるまでに時間がかかりました。ですが間違えることを恐れずに話すことを大切にしたら話せるようになり、自分でも成長を感じることができました。台湾に着いてから半年経った頃にはホストファミリーと会話をしている最中に一緒に笑うことができるなど、自分の中国語が伝わっていると思えるようになり自信を持つことができました。

二つ目に台湾の良さや日本の良さに改めて気づくことができたことです。私が感じた台湾の良さ・台湾人の良さは、優しくフレンドリーな人が多いところ、個性を認め合える人が多いところ、日本のことが大好きな人が多いところです。私のホストファミリーやク



ラスメイトもそうですが、夜の店員さんや町の人もとても優しく、気さくに話しかけてくれます。バス停で待っている時に台湾人だと思われ中国語で話しかけられたり、学校でも留学生と一緒にいる台湾人の生徒だと思われたりしたのは少し複雑な気持ちになりましたが、他人にも気にせず話しかけるくらいフレンドリーなところは日本人とは少し違う点だと思います。また、台湾のほとんどの人は日本のことが大好きでいろんなことについて興味津々で私に聞いてきてくれました。日本語を話せる人もいてとても嬉しい気持ちになりました。

この台湾での10か月は間違いなく私の人生において一番濃い10か月でした。たくさんの国の人と交流をしたり、いろんな人と本当の家族のような関係を築いたり貴重な経験もたくさんしました。10か月間本当に楽しかった思い出でいっぱいです！

本当にありがとうございました。

堀米 晏瑠 さん (羽黒高等学校)

派遣地区・派遣国 / D3461・台湾 スポンサーRC / 酒田スワンRC

みなさんこんにちは。台湾に派遣させていただきました堀米晏瑠です。

私は、沢山のひとと交流をとり楽しみながら、台湾の文化、生活を学ぶ事を目標にしました。私は初めワクワクと言うより、不安で心臓のドキドキが止まりませんでした。

台湾での隔離も終わり、初日からホストマザーに、バスの乗り方だけ教えてもらい1人で学校に行ったり、買い物・炊事・洗濯・掃除は自分でやらないといけなかったり、夜は家で1人過ごす事が多く正直、思い描いていたホストファミリーではありませんでした。ですが、初めから友達を沢山作ることができたので、10ヶ月ホームシックにならずに過ごせました。

台中の地区ロータリーでは日本人1人でしたが、インバウンド全員、本当は日本に行きたかったということで、日本の事、酒田の事をいっぱい話したり、お互いの母国語を勉強したり交流ももてました。

台湾は、日本と同じアジアですが違う所が本当に多かったです。トイレが1番慣れなかったです。トイレトペーパーは流さずゴミ箱に捨てるので、ものすごく臭いがきつかったです。



台湾家族は、みんな同じ服を着たり、親とハグしたりとホームステイしたからこそ経験できたことが沢山ありました。親日家ということもあり、英語も中国語も話せなかった私にも優しく、毎日「晏瑠は私のエンジェル」と言われ、頭をなでてもらってお姫様気分になり、いろいろ勘違いしてしまいそうな位、優しい人達です。

台湾に10ヶ月派遣させていただいて、初めは言葉もわからず、ご飯やトイレ、環境が合わなく大変なこともありましたが、毎日沢山の発見や学び、挑戦をしていて1日1日がとても早かったです。そして沢山のいい出会いがあり、とても良い経験と挑戦をすることが出来ました。

私は、1歩前に入る勇氣、チャレンジすることができたのも、ロータリーの交換プログラムだからだと思います。みなさんに感謝の気持ちでいっぱいです。

本当にありがとうございました。

後藤 志菜 さん（酒田南高等学校）

派遣地区・派遣国 / D2000・スイス スポンサーRC / 酒田中央RC

約1年間のスイスでの生活は、壁にぶつかることもありましたがとても楽しく、スイスが一番良い派遣先だと思ふほど素晴らしいものでした。

ホストファミリーのもとでは、スイスの国民性や生活習慣等の文化を肌で感じてきました。スイスらしいエピソードとして、スイス人は散歩が好きで、ホストファミリーに「少し散歩に行こう」と言われてつい行ったら2～3時間ほどになるということがありました。また、食卓にはいつも様々な種類のチーズやソーセージ、チョコレートが並んでいて、日本食に比べて脂肪分の多い食生活でしたが美味しいのですぐに慣れました。

スイスで最も大変だったことは、スイスドイツ語で会話をすることでした。スイスドイツ語とはスイスのドイツ語圏で話されている方言で、発音や単語は標準的なドイツ語からかけ離れています。日本の標準語と津軽弁のようなものです。標準ドイツ語でさえ分からなかった私は話の輪に入ることができず、孤独感を感じることがありました。ホストファミリーやクラスメイトの助けを借りて、半年ほど経った頃ようやくスイスドイツ語を話せるようになると、現地の人たち



との距離も一気に縮まり、スイス社会にも馴染めた気がして嬉しかったです。

私がこの青少年交換プログラムで得たものは、スイスの文化やスイスドイツ語というユニークな言語、日本では体験することのないような困難に直面しそれを克服する経験、そしてスイスで出会った友達やホストファミリー等の大好きな人々です。ホストファミリーとは今後も定期的に会う予定を立てているくらい仲が良く、第二の家族のような存在です。

ロータリアンの皆様、私をスイスに派遣してくださいありがとうございました。私は9月からオランダの大学に通います。これからは青少年交換プログラムを始めとしたロータリークラブの活動のお役に立てるよう、日本でもオランダでも頑張ります。

工藤 颯 さん（鶴岡東高等学校）

派遣地区・派遣国 / D4140・メキシコ スポンサーRC / 鶴岡南RC

私は、去年の8月から約10ヶ月間メキシコ4140地区に派遣していただきました。

出国する直前は、今まで海外に行ったことはありませんでしたし、1人で遠出するという機会もあり無かったので、メキシコでの生活を心配する前に無事にメキシコまで着くのかという方が心配でした。何も問題なく空港に着いた時はホッとしたのを覚えています。

初めの頃は特にスペイン語を話せたわけではないので、どう接していいのかわからないことが多かったですが、メキシコ人の明るい性格に助けられ学校や生活に慣れるのに時間はあまりかかりませんでした。

皆さんメキシコといえばタコスイメージすると思います。実際街の至る所にタコスの店がありますが、私たちがイメージしているタコスとは少し違います。日本でいうタコスは、トマトやレタスなどの野菜とお肉と一緒に挟んだものが一般的ですが、メキシコではお肉はもちろんです、魚などの魚介類やサボテンと一緒に食べる時もあります。私にはサボテンを食べるという感覚が不思議に感じました。メキシコの料理にはパクチーが良く使われていますが、私はパクチーの匂いがカメムシそのもので苦手で、これだけは帰国するまで克服することは出来ませんでした。

学校では、日本人が珍しいのか沢山の人が話しかけてくれたので、あっという間に友達が出来ました。同じ学校にフランス人とブラジル人の交換学生がいました。どちらの国の言語もスペイン語に似ているので、彼らはすぐメキシコの生活に慣れているように見えました。私は一からスペイン語を学ばなければいけなかったため、コミュニケーションを取るのにはすごく苦労しました。最初



は簡単な英語やジェスチャー、翻訳機を使ってなんとかしていました。相手の言っていることを理解できるまでは約5ヶ月ほどかかりました。

メキシコはチップ文化なので、常に色々な事にチップを払わなければいけません。

例えば、外出中にトイレに行きたくなったら約10ペソ（日本円で70円ほど）を払ったり、大きい駐車場で車を誘導してる人にチップをあげたりします。いちいち細かいお金を出すのは面倒くさかったです。日本ではチップが無くても良いサービスを受けられるのは素晴らしいと思います。

私が住んでいた都市は乾燥していたので、日本の夏のような蒸し暑さはありません。標高が高く、日中は暑いですが朝と夜は少し寒いです。気温の変化が激しいので、体調管理には特に気をつけて生活していました。

メキシコでは誘拐など危険があるので1人で歩いたり、遠出するのは制限されていました。薬物、銃での無差別殺人などの危険が潜んでいる中で約10ヶ月でしたが、無事に日本へ帰国し、治安や食の安全性など改めて日本の技術の高さに驚いています。今回このような機会を与えてくださったロータリーの方々に感謝しています。これからはROTEXとして来年から交換学生として行く人達に少しでも力になればと思います。

青少年交換学生マンスリーレポート



2023.8.26 報告

菅原 倅夏さん
(羽黒高等学校)

派遣地区：D 3 4 9 0

派遣国：台湾

スポンサーRC：鶴岡RC



みなさんこんにちは。台湾に来てから約1週間がたちました。台湾は毎日気温が高く、ジメジメしていて日本より暑いです。

私のホストファミリーはお父さん、お母さん、妹、弟、おじいちゃんの5人です。みなさんまるで本当の家族のように接して下さるので毎日楽しく過ごしています。日本が好きな家族なので会話がとても盛り上がります。台湾に来た翌日に妹とその友達とショッピングに出かけた際に台湾の流行りや、公共交通機関の利用の仕方を教えてくれました。何か買う時には一緒に選んでくれて本当に楽しかったです。

そして私は宜蘭(イーラン)という県で生活しています。そこは台湾の北東部に位置していて、自然豊かでネギとお米が有名です。海鮮料理や新鮮な野菜を使った料理が有名で特に葱油餅(チョンヨウビン)というネギを使った料理が有名です。

まず台湾に来て感じた違いが5つあります。

1つ目は、街中に駐車場がありません。日本ではどのお店にも駐車場がありますし駅から徒歩で移動しますが、台湾ではみんな普通に路上に停車するので歩く時、最初は少し怖かったです。

2つ目は、バス停です。日本では歩行者側にバス停がありますが、台湾では大きい道路でも道路のど真ん中にバス停があります。これも乗る時、危険を感じました。

3つ目は、食事の仕方です。日本では一人一つおぼんがあって、その上に自分のお飯がありますが、台湾ではテーブルに大きいお皿が複数あってそれぞれに違うおかずがあって、自分のお皿に取りながら食べます。

4つ目は、水道水が飲めないことです。水道水が飲めないため、家庭では浄水機がついています。

5つ目は、公共のトイレは時々、紙がないので自分であらかじめ用意しなければならないことです。そして紙を流せないところがほとんどなので備え付けのゴミ箱に捨てなければなりません。

そして私のホストクラブにはメキシコとタイからの留学生も来ています。タイの子とは台湾に来る一か月前からやり取りをしていたので距離はあまりなく会話できました。この留学生の子たちとは「これはタイ語では何て言うの?」や「これはスペイン語では何て言うの?」など楽しく会話をしています。そして私も日本語を教えたり、日本のことを沢山教えます。

まだまだ簡単な中国語しか話せず、沢山英語を使ってしまったり、生活に少し慣れていない部分がありますが、ホストファミリーとの会話を通じてさらに中国語の勉強を頑張っていきます。

8月30日から学校が始まるのでこれから色々なことに挑戦していきたいです。



2023.8.30 報告

國井 梓さん
(日大山形高等学校)

派遣地区：D 5 0 2 0

派遣国：アメリカ合衆国・カナダ

スポンサーRC：寒河江RC



こんにちは！梓です。

先日、シアトル・タコマ国際空港に9時間のフライトで無事に到着しました。私は入国審査がとても心配で、税関検査も怖かったため食材を持っていかなかったのですが、シアトルは税関検査がないようで入国審査も問題なく通過できました。空港から外に出てすぐに日本との気温の差に驚きました。こちらの気温は18度前後で半袖だと肌寒く、夜は暖房と毛布が必須です。この前まで熱中症予防のニュースを見ていたり、クーラーをガンガンにつけていたことが幻のようです。

ホストペアレントはとても優しいです。散歩やショッピングなど積極的に誘ってくれます。私が住む場所は港町で自然がとても豊かです。今日は港の方へドライブをしました。道中で鹿に遭遇しました。ホームステイ先は周りが高木で囲まれており、稀に熊も現れるそうです。アメリカでは毎日洗濯をしたりシャワーも浴びないようです。トイレが詰まりやすいと聞いているので毎回ドキドキしています。今日はロータリーのミーティングに参加してきました。私のウェルカムパーティーも含めているのか、外での開催でした。みんなとてもフレンドリーで私のことを心から歓迎してくれました。2015～2016年にかけて台湾へ交換留学をしたロータリアンの方や次のホストファミリーと仲良く話すことができました。メンバーの人がそれぞれ作ってきた手料理を食べて会話をしながら楽しい時間を過ごしました。やはり、海外では日本のアニメーションや歴史ある外観、食べ物が有名なので私が住んでいる場所にも3件ほど日本料理屋さんがあるそうです。おいしいと有名なようなので、ホストペアレントに頼んで行ってきたいと思います。

学校はこれから始まります。部活動に入る予定なのでとても楽しみです！

到着してまだ時間は経ってませんが、やはり言いたいことが伝わらなかったり、聞き取れないことは辛いです。ですが知らない世界に入り込み、新しいことを知っていけることはとても楽しく辛さを忘れさせてくれます。一刻も早く言語を習得し、もっと楽しい留学生活を送っていききたいです！



2023.8.31 報告

深瀬 裕正さん
(東桜学館高等学校)

派遣地区：D4140

派遣国：メキシコ

スポンサーRC：東根RC



皆さんこんにちは、8月20日でメキシコにきて約1か月がたちました。今月は、ロータリーの旅行で、モレリアにあるキャンプ場に行きました。そこで、初めてほかの留学生と会いました。本当にたくさんの国の人がいて、様々な国の文化などを学びました。

ここ1か月は、本格的に学校や部活が始まりました。

学校での日程を少し紹介したいと思います。基本的には7時には授業が始まり、1時には家に帰ります。宿題はほとんどありません。しかし、欠席や宿題の出し忘れなどについては、とても厳しいです。それと、朝食については学校で食べます。日本と違うところがたくさんあるので、とても驚きました。

言語の面では、1か月前と比べるとだいぶ成長できたと思います。英語は毎日しゃべっているので、自分の言いたいことが、いえるようになったと感じます。スペイン語は、英語と発音がかなり似ているので、単語を覚えるのは、楽だなと思いました。しかし、文法が全く違うので、まだまだ勉強が必要だと感じました。

学校みんなは、たくさん話しかけてくれて、たくさんの友達ができました。僕が通っている学校は、留学生が、10人ほどいるので、みんなでスペイン語の勉強をしています。正直、スペイン語の勉強は難しいです。でも、メキシコの友達が、いろいろなことを教えてくれるので、楽しいです。

来月は、特に予定もないですが、再来月にはメキシコシティに旅行に行きます。来週はサッカーの試合を見に行くなどたのしいこともありますが、大変なこともあります。また、学校の宿題だけでなく、ロータリーのスペイン語の映画や、本を読む宿題もあるので、計画的に進めたいと思いました。

もう1か月たったと思うととても早く感じます。今では、1年が短いように感じます。毎日を楽しみたいです。

〈 ガバナー公式訪問 〉

山形南ロータリークラブ

会長/浅野 裕幸 幹事/本間 安信 例会場/パレスグランデール

2023年8月22日(火)



8月22日(火)、国際ロータリー第2800地区伊藤三之ガバナー、第5グループ林政俊ガバナー補佐、小野和行地区幹事、須藤雅人地区統括副幹事、水上進地区大会実行委員長の山形南ロータリークラブへの公式訪問を心より歓迎申し上げます。

この訪問は、私たち山形南ロータリークラブにとって非常に光栄であり、一層の向上への刺激となるものと確信しております。

ガバナーは、例会に先立つ会長幹事会において、クラブ活性化のためのポイントとして、次の点を指摘されました。

- ① クラブの伝統的な継続事業のブラッシュアップ
- ② 地区の年度基本方針を積極的にクラブに取り入れる
- ③ 地区委員会のセミナーや事業、地区委員卓話など、地区の資源を最大限利用する

これらのポイントは、私たち山形南ロータリークラブが新たな活動を展開する上での有益な指針となります。

特に伝統的な継続事業のブラッシュアップは、地域の更なる発展のための起爆剤になるべく努力を重ねていく所存です。

例会卓話において、ガバナーは、R I 会長の年度テーマ「世界に希望を生み出そう」、そして、ガバナーの地区基本方針である「ロータリーを語ろう そして ロータリーを楽しもう」について、その意味内容ばかりでなく、背景事情やねらいなどをとても分かりやすく情熱的に話していただきました。ガバナーが提唱される地区基本方針「ロータリーを語ろう そして ロータリーを楽しもう」は、私たち山形南ロータリークラブにとっても共感と感銘を与えるものでした。

ロータリーの真髄を語り合い、楽しみながら社会奉仕の精神を深めていくことが、私たちの使命だと感じております。

また、「与える文化」の実践として、ロータリー財団や米山奨学会への貢献には、特別な意識を持って取り組む所存です。

今後とも山形南ロータリークラブへの温かいご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

〈 ガバナー公式訪問 〉

鶴岡地区合同(鶴岡4 R C)

例会場/グランド エル・サン

2023年8月23日(水)

鶴岡 R C	会長/富田 喜美子	幹事/菅原 成規
鶴岡西 R C	会長/池田 拓弥	幹事/渡部 芳幸
鶴岡東 R C	会長/阿部 和宏	幹事/大瀧 裕二
鶴岡南 R C	会長/和田 良浩	幹事/三浦 淳志



8月23日(水)、伊藤三之ガバナーをお迎えして、鶴岡4クラブ合同ガバナー公式訪問がグランド エル・サンにて開催されました。

午後1時半から鶴岡東クラブを皮切りに、各クラブの会長幹事会が行われました。会長幹事会には、伊藤三之ガバナー、高野邦夫ガバナー補佐出席の下、今年度の地区基本方針「ロータリーを語ろう そして ロータリーを楽しもう」についての想いや、我々の行っているロータリー活動の意味、ねらい、背景などを伊藤三之ガバナーから直接お聞きし、各クラブの活動方針、活動内容、会員増強についても話し合いが持たれ、各クラブ非常に有意義な会長幹事会を行うことができました。

会長幹事会後の5時半から、鶴岡4クラブ合同例会とガバナー歓迎会が同所で開催されました。

合同例会では、伊藤三之ガバナーから卓話を頂戴致しました。今年度の地区基本方針のご説明、奉仕の理念に対するご自身の考え方、10月1日開催のロータリー奉仕デー「それぞれの最上川物語」、11月12日に開催される地区大会の概要などを御話いただきました。伊藤三之ガバナーの想いや人間性にも触れることができ、深く感謝申し上げます。

歓迎会ではコロナ前同様に、全員楽しく飲食を共にした後、全員輪になって、「手に手つないで」を熱唱しました。

伊藤三之ガバナー、地区スタッフの皆様におかれましては、長時間にわたってご参加いただきまして感謝申し上げます。

(鶴岡東 R C 幹事 大瀧 裕二)



鶴岡ロータリークラブ



鶴岡西ロータリークラブ



鶴岡東ロータリークラブ



鶴岡南ロータリークラブ

＜ガバナー公式訪問＞

天童ロータリークラブ

会長/佐藤 友紀 幹事/山口 清彦 例会場/天童温泉「ほほえみの宿 滝の湯」

2023年9月1日(金)



9月1日(金)、天童温泉「ほほえみの宿 滝の湯」にて、伊藤三之ガバナー、青柳初夫ガバナー補佐代理、浅黄敬之地区統括副幹事、伊藤明彦地区資金委員長をお迎えし、天童ロータリークラブのガバナー公式訪問例会が開催されました。

先だって開催されたガバナーを囲んでの会長幹事会では、青柳ガバナー補佐代理の座長のもと、佐藤会長から「ロータリーの森を歩く」をテーマに掲げた会長方針と当クラブの活動計画が示されました。伊藤ガバナーからは、定款に関する注意点や2800地区公式LINE等の情報ツール活用術、クラブの継続事業に磨きをかけることの重要性、会員へのフォローアップ(居心地の良いクラブづくり)、更にはロータリー奉仕デーの意気込み等々、クラブ活動目標達成のために必要な具体的且つ実践的なアドバイスを頂戴しました。約1時間という限られた時間でしたが、熱のこもった活発な意見交換が交わされ大変有意義な一時となり、あっという間の1時間でした。

会場を移し、伊藤ガバナーから「ロータリーを語ろうそしてロータリーを楽しもう」の地区基本方針に基づいた卓話が披露されました。ロータリー活動の本質的な意義や歴史的な背景、ロータリアンとしての資質向上に不可欠な心構え、普段我々が何気なく使っているロータリー用語の意味等々、様々な切り口で新会員からベテランメンバーに至るまで全ての会員が興味深く聞き入る内容でした。

例会終了後、天童東ロータリークラブ及び天童西ロータリークラブの会長幹事と天童市役所を訪れ山本市長との懇談の場が設けられました。

結びに、この度の伊藤ガバナーをはじめとする2800地区役員の皆様方のご来訪に際し心から御礼と感謝を申し上げますとともに、益々のご活躍とご隆盛をご祈念申し上げます。

＜ガバナー公式訪問＞

南陽地区合同(南陽3RC)

例会場/南陽市熊野大社證誠殿

2023年9月5日(火)

南陽RC	会長/高橋 敏之	幹事/鈴木 功
南陽東RC	会長/大竹 一晴	幹事/高橋 則雄
南陽臨雲RC	会長/福井 明弘	幹事/高橋 功一



9月5日(火)、南陽市熊野大社證誠殿において、南陽市内3RC合同例会が伊藤ガバナー、佐藤靖彦ガバナー補佐をお迎えし、開催されました。

合同例会に先立ち開催された会長幹事会において、各クラブより今年度の取組方針を説明しました。南陽臨雲RCの会長幹事会の際には、伊藤ガバナーよりクラブの課題に対する様々なアイデアと地区の協力体制などアドバイスをいただき、大きく鼓舞されました。順次開催された他のクラブの会長や幹事も同じく大きく力づけられた、とのことでありました。

合同例会では卓話として以下のお話をいただきました。

- ・ガバナー公式訪問を合同開催とした意図は、仕事への影響を最小限にすることでガバナーを若い世代でも引受できるようにしたかったから。
- ・RI会長が掲げた年度テーマ「世界に希望を生み出そう」に込めた願い。新型コロナやウクライナ問題を克服し希望を広めよう、という背景がある。
- ・ロータリー専門用語をなるべく使わない、一般的な分かりやすい言葉で言い換える「ストレスのないロータリー」を目指そう。
- ・地区公式LINEには様々な情報を速やかに掲載してるので、是非活用してもらいたい。
- ・ポリオ根絶とポリオプラスの違い。

などなど、とても予定時間には収まり切らない充実した内容でいずれも分かりやすく熱く語られ、あっという間の40分でした。また「ロータリーの目的」を分かりやすい日本語で説明いただき、大変腑に落ちる内容でありました。

例会終了後に開催された懇親会の席には例会出席メンバーに加え、長井西置賜地区4RCの会長幹事も合流し、大いに盛り上がりしました。

懇親会終了後もガバナーは夜の赤湯の街に繰り出し、大いに飲んで、大いに食べて、大いに歌って、そのタフさを見せつけられた一日でした。

伊藤ガバナー、地区スタッフの皆さまにおかれましては、午前中から深夜まで大変長い一日だったと思われます。お疲れさまでした。本当にありがとうございました。

追伸：地区大会の日本酒を楽しみにしています！

(南陽臨雲RC 会長 福井 明弘)



南陽ロータリークラブ



南陽東ロータリークラブ



南陽臨雲ロータリークラブ

＜ ガバナー公式訪問 ＞

高畠ロータリークラブ

会長/鈴木 司郎 幹事/高橋 雅明 例会場/旅館 エビスヤ

2023年9月7日(木)



9月7日(木)、伊藤三之ガバナー、吉野徹第6グループガバナー補佐、青山登地区副幹事、三浦孝一郎ガバナー月信編集長をお迎えし、ガバナー公式訪問が例会場エビスヤにて開催されました。

例会前の会長幹事会は、当クラブより会長、幹事、理事10名、計12名の参加で行われました。鈴木会長より基本方針の説明を行い、伊藤ガバナーより講評をいただきました。先ず標準ロータリークラブ定款が更新されていない点について丁寧にご説明いただき、最新版(2022年版)に更新することをご指導いただきました。

「それぞれの最上川物語」に関して、環境問題の現状などこの事業のねらいなどを詳しく、わかりやすく説明していただき、事業の「意味づけ」が大切だということと、どんな事業にも通じる人を動かす伝え方を教えていただきました。

クラブ活性化については、①クラブの伝統事業などクラブの得意な点をさらに磨く、②地区事業などをクラブにうまく取り入れる、③手薄なところは、地区のセミナーに参加したり各委員長から卓話してもらうなどして補うと、アドバイスをいただきました。

当クラブの会員今期純増4名達成、野球愛好会の甲子園大会出場、東北大会の主幹開催については、元気のあるクラブだとの言葉をいただきました。

例会では斎藤富義新会員の入会式を行い、伊藤ガバナーの講話では基本方針について熱く詳しくわかりやすく説明いただき、参加者はロータリークラブについて深く理解できたと確信しました。特に新会員には心に残る大変有意義な例会になったはずです。

地区大会では当クラブより2つの酒蔵が紹介されるので皆参加を楽しみにしているところです。伊藤ガバナーのご来訪誠にありがとうございました。

ガバナー歓迎会

(第5グループ)



8月28日(月)、林政俊、吉田義尚両ガバナー補佐が発起人となり、伊藤三之ガバナー、小野和行地区幹事、伊藤明彦地区資金委員長をお迎えして、第5グループ10クラブの会長幹事が集っての歓迎会が亀松閣で開催されました。

懇談の中で、伊藤ガバナーから改めて今年度の決意表明と協力要請などのご挨拶をいただきました。それを受けた参加者同士は、伊藤ガバナーの熱い想いがたくさん詰まった、10月に「それぞれの最上川物語」のテーマのもと開催される最上川中山緑地公園清掃活動と、11月に「ロータリーを語ろう」としてロータリーを楽しもう」の地区基本方針のもと開催される地区大会など、地区の方針や活動を、第5グループは総力を結集して成功に導くことを誓い合いました。

その他、地区活動の近況報告や各クラブの情報交換などが行われましたが、第5グループの会長幹事が集まってこのような会が開催されたことは、第5グループの親睦が深まり、他クラブから学ぶことも多く、とても有意義であり貴重な時間となりました。

山形北RC 幹事 伊藤 誠



ガバナーは語る

「ポール・ハリス・ソサエティ・メンバー」と「ポリオプラス・ソサエティ・メンバー」

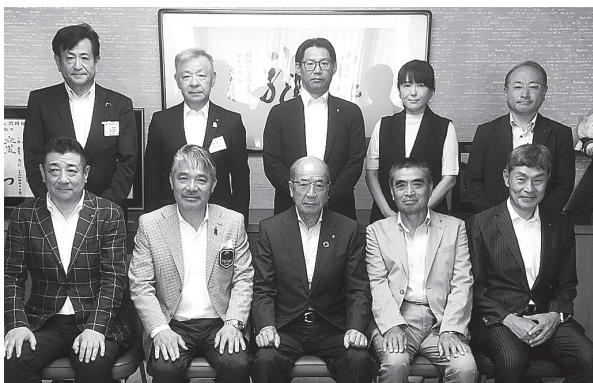
今年度のガバナー賞の一つに「ポール・ハリス・ソサエティ・メンバー」の輩出というのがあります。「ポール・ハリス・ソサエティ・メンバー」というのは、毎年ロータリー財団に1000ドル(現時点で約14～15万円)を寄付することを宣誓したロータリアンに与えられる称号とバッジです。実際に、毎年1000ドル以上をロータリー財団に寄付しているロータリアンは地区内でも少なくないのですが、「ポール・ハリス・ソサエティ・メンバー」への登録は、当地区では私がわずか3人目という状況です。

今年新しく「ポリオ・プラス・ソサエティ・メンバー」という制度ができました。これは、ロータリー財団のポリオ・プラスのための寄付を毎年100ドル(現時点で約1万4000円～1万5000円)することを宣誓したロータリアンに与えられる称号とバッジです。当地区では、まだ、私を含めて5名程度しかいません。

是非、皆さんの積極的なご参加をお待ちいたします。

1 天童市長 表敬訪問

ガバナー補佐代理 青柳 初夫
(代筆 天童ロータリークラブ 幹事 山口清彦)



天童市長表敬訪問

9月1日(金)午後2時から、伊藤三之ガバナーをはじめとする2800地区役員、青柳初夫ガバナー補佐代理及び天童の3ロータリークラブ(天童RC、天童東RC、天童西RC)会長幹事が天童市役所を訪れ、山本信治天童市長との懇談の場が設けられました。

終始和やかな雰囲気の中で主に今年度の地区ロータリー及び地元3RCの活動内容について語られました。その中で特筆すべきは、伊藤ガバナーから来年5月11日(土)から12日(日)に開催される日本青少年交換研究会山形会議のご説明をさし上げ、天童市を主会場に開催されることから山本市長へご臨席とご祝辞のお願いをいたしましたところ、こころよくお引き受け頂くと共に、全国から多くのロータリアン及び交換学生が集う本大会に強い関心をお示し下さったことです。

2 南陽市長 表敬訪問

ガバナー補佐 佐藤 靖彦



南陽市長表敬訪問

9月5日(火)、南陽市内の3クラブ合同ガバナー公式訪問の開催の前に南陽市役所に於いて白岩孝夫市長の表敬訪問が行われました。伊藤ガバナー、小野地区幹事、伊藤明彦地区資金委員長、赤沼月信編集委員、南陽市内の3クラブ(南陽RC、南陽東RC、南陽臨雲RC)の各会長幹事、小生の計11名での訪問となりました。

市議会の開催中ということもあり午後4時半から20分程度の訪問でしたが、終始和やかな中で歓談することが出来、担当頂いた市職員の方々に感謝しているところです。

今年度の地区重点目標の一つである「それぞれの最上川物語」について伊藤ガバナーから説明すると、市長から南陽市でも市内の小学校でプラスチックごみ環境についての映画の上映を地元企業の協力のもと実施しているとのお話があり、ロータリークラブや地方公共団体の枠を超え環境問題を双方で考えていることを確認した訪問となりました。

市長から頂戴したお名刺には大変ユーモアのある職名と南陽市のラーメンの画像が記され、ラーメンが地域の宝物であると同時に市長自ら南陽市のトップセールスマンであることが手に取る様に理解できました。白岩市長の今後のご活躍を祈りながら市役所を後にしたところです。真心と実行が大切だと感じた表敬訪問でした。

表敬訪問を含め初めての3クラブ合同例会の開催まで汗を流して頂いた南陽市内の3クラブの会長幹事の皆さんに心からの御礼を申し上げます。

3 高畠町長 表敬訪問

ガバナー補佐 吉野 徹



高畠町長表敬訪問

9月7日(木)、高畠ロータリークラブ公式訪問終了後、午後2時15分から高梨忠弘高畠町長を表敬訪問いたしました。

ご挨拶の後伊藤三之ガバナーよりロータリークラブの目的・活動状況などの説明を行い、特に「それぞれの最上川物語」事業をとおして環境問題に取り組んでいることなどを説明しました。

高梨町長からは、高畠クラブの町内小学校へのロータリー文庫の寄贈などへの感謝の言葉をいただきました。

訪問には吉野徹第6グループガバナー補佐、青山登地区副幹事、三浦孝一郎ガバナー月信編集長、鈴木司郎高畠RC会長、高橋雅明幹事、庄司薫副会長、梅津陽一郎副幹事が同行いたしました。

新 会 員 紹 介

新庄 R C



佐藤 光
(さとう ひかる)

職 業/ 新庄青果株
役 職/ 代表取締役
職業分類/ 青果物販売
生年月日/ 1985年9月12日
入 会 日/ 2023年7月2日

新庄 R C



阿部 真也
(あべ しんや)

職 業/ 株式会社自動車
役 職/ 代表取締役
職業分類/ 自動車整備
生年月日/ 1977年5月29日
入 会 日/ 2023年7月2日

新庄あじさい R C



鈴木 純
(すずき じゅん)

職 業/ 株式会社新庄工務所
役 職/ 代表取締役社長
職業分類/ 建設業
生年月日/ 1971年10月26日
入 会 日/ 2023年7月1日

東根中央 R C



佐藤 友彦
(さとう ともひこ)

職 業/ さとう司法書士事務所
役 職/ 代表
職業分類/ 司法書士
生年月日/ 1977年3月2日
入 会 日/ 2023年7月1日

東根中央 R C



松浦 俊秀
(まつうら としひで)

職 業/ 荘内銀行
東根支店
役 職/ 支店長
職業分類/ 商業銀行
生年月日/ 1971年5月2日
入 会 日/ 2023年7月1日

天童 R C



石山 守
(いしやま まもる)

職 業/ 南天童自動車学校
役 職/ 代表取締役
職業分類/ 自動車教習所
生年月日/ 1974年8月18日
入 会 日/ 2023年7月7日

天童 R C



矢吹 栄修
(やぶき えいしゅう)

職 業/ (宗)妙法寺
役 職/ 住職
職業分類/ 宗教
生年月日/ 1974年8月22日
入 会 日/ 2023年7月7日

天童 R C



矢作 英一
(やはぎ えいいち)

職 業/ 株式会社山形銀行
天童支店
役 職/ 支店長
職業分類/ 商業銀行
生年月日/ 1970年3月1日
入 会 日/ 2023年7月1日

天童東 R C



菅野 充
(かんの みつる)

職 業/ 株式会社ユアテック
天童営業所
役 職/ 所長
職業分類/ 電気工事業
生年月日/ 1970年1月7日
入 会 日/ 2023年7月5日

寒河江さくらんぼ R C



阿部 舞奈光
(あべ まなみ)

職 業/ スナック和 なごみ
役 職/ 店主
職業分類/ 飲食店
生年月日/ 1966年4月7日
入 会 日/ 2023年7月4日

寒河江さくらんぼ R C



秋山 和喜
(あきやま かずき)

職 業/ 株式会社秋山興建
役 職/ 代表取締役
職業分類/ 建設業
生年月日/ 1974年2月27日
入 会 日/ 2023年7月4日

山形 R C



笠原 康弘
(かさばら やすひろ)

職 業/ 農林中央金庫
山形支店
役 職/ 支店長
職業分類/ 特殊銀行
生年月日/ 1976年9月1日
入 会 日/ 2023年7月12日

山形南 R C



須藤 清彦
(すとう きよひこ)

職 業/ 株式会社Jes設計
役 職/ 部長
職業分類/ 建築設計
生年月日/ 1962年7月28日
入 会 日/ 2023年7月4日

山形南 R C



瀬野 敏和
(せの としかず)

職 業/ 株式会社ジョイン
役 職/ 常務取締役
職業分類/ 冠婚葬祭業
生年月日/ 1963年11月23日
入 会 日/ 2023年7月4日

山形イブニング R C



齋藤 嘉廣
(さいとう よしひろ)

職 業/ 岡崎医療株
役 職/ 代表取締役社長
職業分類/ 医療機器販売
生年月日/ 1955年11月30日
入 会 日/ 2023年7月24日

山形イブニング R C



石山 新次郎
(いしやま しんじろう)

職 業/ 株式会社山一ホケンサービス
役 職/ 代表取締役
職業分類/ 損害保険代理店
生年月日/ 1971年6月10日
入 会 日/ 2023年7月24日

山辺 R C



佐藤 光之
(さとう みつゆき)

職 業/ 佐藤農園
役 職/ 副代表
職業分類/ 農業
生年月日/ 1971年1月15日
入 会 日/ 2023年7月1日

米沢 R C



菊地 智
(きくち さとし)

職 業/ 株式会社山形銀行
米沢支店
役 職/ 支店長
職業分類/ 商業銀行
生年月日/ 1970年7月23日
入 会 日/ 2023年7月27日

高畠 R C



齋藤 富義
(さいとう とみよし)

職 業/ 株式会社東北通信システム
役 職/ 代表取締役
職業分類/ 情報通信機器販売
生年月日/ 1974年9月13日
入 会 日/ 2023年9月1日

長井中央 R C



北原 哲
(きたはら さとし)

職 業/ 株式会社北原産業
役 職/ 専務取締役
職業分類/ 金属リサイクル業
生年月日/ 1972年6月3日
入 会 日/ 2023年7月1日



新会員をみんなで歓迎しましょう！
新会員情報を地区事務局にお寄せ
ください！



米山奨学制度とロータリー財団の
意義を再認識しましょう！
ロータリアンは「与える文化」の
実践者です！

米山寄付表彰

第10回 米山功労者メジャードナー



山形北RC
本多 信昭

第5回 米山功労者マルチプル



山形北RC
小関 眞一

第2回 米山功労者マルチプル



山形北RC
國井 誠

ロータリー財団寄付表彰

PHF+8



山形北RC
中村 恒一

PHF+4



山形南RC
長沢 一好

PHF+3



山形南RC
三澤 寛

PHF+1



米沢RC
小形 芳秋

PHF



米沢中央RC
川島 栄子

PHF



米沢おしょうしなRC
伊東 敏之

各種QRコード
よりログイン
ください。



MyRotary



地区
ホームページ



地区公式
Facebook



地区公式
LINE



コーディネーター
NEWS

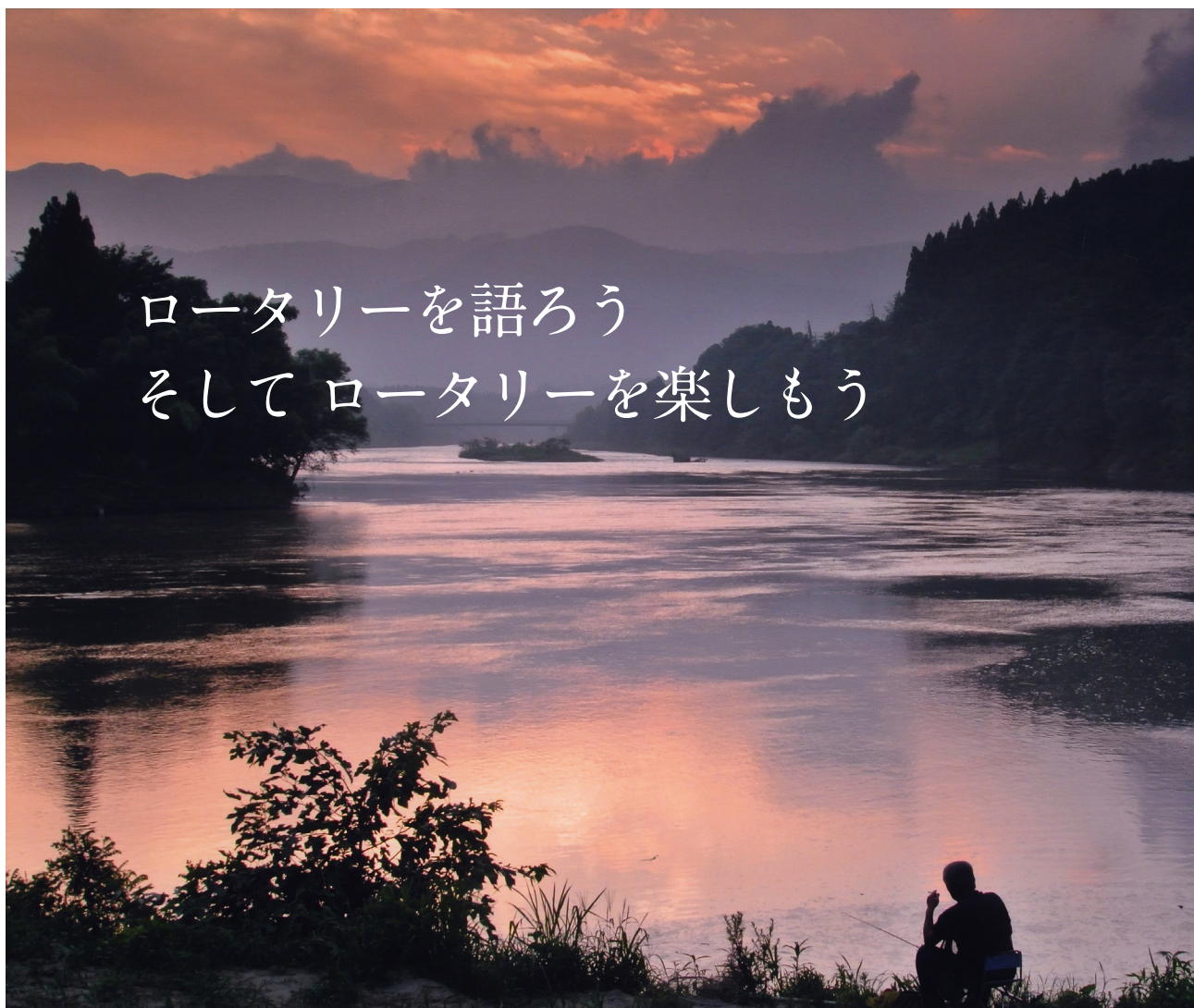


ハイライトよねやま
vol. 282

第2800地区 2023-2024年度 会員数・クラブ情報 (2023年8月現在)

グループ名	クラブ名	2023.7.1		2023.8.31		年度始めからの増減数				例会曜日 / 時間		例会場 / TEL	
		会員数 (女性会員数)		会員数 (女性会員数)		増 (女性会員数)	減 (女性会員数)						
第1グループ	酒田	17	(1)	17	(1)	0	(0)	0	(0)	水	12：30～13：30	ホテルリッチ&ガーデン酒田	0234-26-1111
	酒田東	29	(4)	29	(4)	2	(0)	0	(0)	木	12：00～13：00	ホテルリッチ&ガーデン酒田	0234-26-1111
	酒田中央	39	(0)	39	(0)	0	(0)	0	(0)	金	12：15～13：15	ル・ポットフー	0234-26-2218
	酒田スワン	14	(5)	16	(6)	2	(1)	0	(0)	火	12：30～13：30	若葉旅館	0234-24-8111
	酒田湊	8	(0)	8	(0)	0	(0)	0	(0)	月	12：15～13：15	酒田玉姫殿	0234-24-7272
第2グループ	鶴岡	23	(5)	23	(5)	0	(0)	0	(0)	火	12：30～13：30	東京第一ホテル鶴岡	0235-24-7611
	鶴岡西	29	(4)	29	(4)	0	(0)	0	(0)	月	12：30～13：30	グランド エル・サン	0235-24-4633
	余目	38	(1)	38	(1)	0	(0)	0	(0)	火	12：00～13：00	庄内町商工ふれあい会館	0234-42-2556
	鶴岡東	24	(3)	24	(3)	0	(0)	0	(0)	水	12：30～13：30	グランド エル・サン	0235-24-4633
	鶴岡南	24	(3)	24	(3)	0	(0)	0	(0)	金	12：30～13：30	東京第一ホテル鶴岡	0235-24-7611
第3グループ	天童	40	(3)	42	(3)	3	(0)	0	(0)	金	12：30～13：30	ほほえみの宿 滝の湯	023-654-2211
	東根	36	(1)	36	(1)	0	(0)	0	(0)	木	12：30～13：30	さくらんぼ東根温泉 青松館	0237-42-1411
	天童東	52	(2)	53	(2)	1	(0)	0	(0)	水	12：30～13：30	天童ホテル	023-654-5511
	天童西	14	(3)	14	(3)	0	(0)	0	(0)	月	12：30～13：30	ホテル王将	023-653-3155
	東根中央	50	(4)	50	(4)	2	(0)	2	(0)	月	12：30～13：30	たびやかた嵐の湯	0237-42-0054
	村山	7	(0)	7	(0)	0	(0)	0	(0)	火	12：30～13：30	LinkMURAYAMA 2階会議室	0237-53-2261
	新庄	10	(0)	12	(0)	2	(0)	0	(0)	木	12：00～13：00	つたや本店	0233-22-0434
	尾花沢	14	(0)	14	(0)	0	(0)	0	(0)	木	12：30～13：30 (第1・3週 木曜)	レストラン徳良湖	0237-23-4129
	最上	17	(2)	16	(2)	0	(0)	1	(0)	火	12：40～13：30	荘内銀行もがみ町支店2F	0233-43-2055
	尾花沢中央	14	(1)	14	(1)	0	(0)	0	(0)	水	12：30～13：30	割烹 みやこ	0237-22-0117
	村山ローズ	11	(4)	12	(4)	1	(0)	0	(0)	水	12：30～13：30	B Sビル (2階)	0237-55-3815
新庄あじさい	17	(0)	19	(0)	3	(0)	0	(0)	水	12：30～13：30	ニューグランドホテル	0233-23-1111	
第4グループ	寒河江	42	(2)	42	(2)	0	(0)	0	(0)	木	12：30～13：30	ホテルサンチェリー	0237-83-5000
	大江	15	(1)	15	(1)	0	(0)	0	(0)	火	12：30～13：30	割烹 きくや	0237-62-4355
	河北	25	(0)	27	(0)	2	(0)	0	(0)	月	12：30～13：30	紀の代寿司本店	0237-72-3916
	寒河江さくらんぼ	38	(4)	38	(4)	0	(0)	0	(0)	火	12：30～13：30	ホテルシンフォニー	0237-86-2131
	西川月山	15	(0)	17	(0)	2	(0)	0	(0)	水	12：30～13：30 (第2・4週 水曜)	出羽屋	0237-74-2323
第5グループ	山形	84	(1)	87	(1)	4	(0)	1	(0)	水	12：30～13：30 (第5週は18：00～)	山形グランドホテル	023-641-2611
	山形北	77	(4)	80	(4)	3	(0)	0	(0)	木	12：30～13：30	山形グランドホテル	023-641-2611
	山辺	25	(1)	26	(1)	1	(0)	0	(0)	火	12：30～13：30	山辺町商工会館	023-664-5939
	山形南	48	(1)	50	(1)	2	(0)	0	(0)	火	12：30～13：30	パレスグランデール	023-631-3311
	中山	11	(0)	11	(0)	0	(0)	0	(0)	月	12：15～13：15	ひまわり温泉 ゆ・ら・ら	023-662-5777
	山形西	102	(0)	102	(0)	0	(0)	0	(0)	月	12：30～13：30	山形グランドホテル	023-641-2611
	上山	15	(2)	15	(2)	0	(0)	0	(0)	水	12：30～13：30	仙溪園 月岡ホテル	023-672-1212
	山形東	30	(2)	30	(2)	0	(0)	0	(0)	金	12：30～13：30	ホテルメトロポリタン山形	023-631-3311
	山形中央	35	(6)	36	(6)	2	(0)	1	(0)	火	12：30～13：30	ホテルメトロポリタン山形	023-628-1111
	山形イブニング	19	(0)	21	(0)	2	(0)	0	(0)	月	18：30～19：30	パレスグランデール	023-633-3313
第6グループ	米沢	48	(5)	49	(5)	3	(0)	0	(0)	木	12：30～13：30	ホテルモントビューー米沢	0238-21-3211
	米沢上杉	68	(3)	69	(3)	2	(0)	1	(0)	火	12：30～13：30	グランドホクヨウ	0238-22-1238
	高畠	44	(2)	44	(2)	3	(0)	0	(0)	木	12：30～13：30	旅館 エピスヤ	0238-52-4013
	米沢中央	38	(6)	38	(6)	0	(0)	0	(0)	金	12：30～13：30	グランドホクヨウ	0238-22-1238
	米沢おしょうしな	29	(4)	30	(4)	1	(0)	0	(0)	月	12：20～13：20	米沢エクセルホテル東急	0238-24-0411
	長井	25	(0)	25	(0)	1	(0)	1	(0)	火	12：15～13：15	タスパークホテル	0238-88-1833
	南陽	8	(0)	8	(0)	0	(0)	0	(0)	水	12：30～13：30	梨郷神社	0238-45-2180
	白鷹	20	(2)	21	(3)	1	(1)	0	(0)	木	12：30～13：30	割烹 志ん月	0238-85-2101
	小国	12	(0)	12	(0)	0	(0)	0	(0)	水	12：30～13：30	ステンドグラス工房 白い森	
	南陽東	28	(2)	28	(2)	0	(0)	0	(0)	火	12：30～13：30 (第3週は18:30～)	熊野大社證誠殿 (1F)	0238-47-2172
	長井中央	17	(0)	17	(0)	1	(0)	0	(0)	水	12：15～13:15	はぎ苑	0238-84-1387
	南陽臨雲	28	(4)	28	(4)	0	(0)	0	(0)	月	12：15～13：15	食楽亭 旭屋	0238-50-2929
	合 計		1,473	(98)	1,502	(100)	46	(2)	7	(0)			

Rotary International District 2800 2023-2024



ロータリーを語ろう
そしてロータリーを楽しもう

国際ロータリー第2800地区 2023-2024年度

地区大会 in 山形

2023年11月11日(土)・12日(日)

写真提供：美しい山形・最上川フォーラム
山形の宝 最上川の文化的資産50選写真コンテスト佳作
タイトル：暮色 撮影者：川越久氏（山形市）
撮影場所：大淀の眺め

11/11 ホテルメトロポリタン山形

- 地区大会委員会 登録開始 12:00・開会 12:30
- 第1回本会議 登録開始 13:00・開会 13:30
- 地区指導者育成セミナー 開会 15:00
 - RI会長代理講話 細川吉博氏
 - 講演 鈴木宏氏／長谷川憲治氏
- RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 開会 17:30

11/12 やまぎん県民ホール

- 第2回本会議 登録開始 9:00・開会 10:00
- 記念講演 開会 13:30
 - ジャンチブ・ガルバドゥッハ氏 「夢を語ろう そして 夢を叶えよう」
 - 田中久夫氏 「ロータリーの魅力を探ろう そして 仲間を増やそう」
- 第3回本会議 開会 15:30
- 会員懇親の夕べ 開会 18:00（ホテルメトロポリタン山形）



国際ロータリー第2800地区 2023-2024年度 ガバナー 伊藤三之 | ホストクラブ 山形北ロータリークラブ
コ・ホストクラブ/山形ロータリークラブ・上山ロータリークラブ・山形西ロータリークラブ・山辺ロータリークラブ・山形南ロータリークラブ
中山ロータリークラブ・山形東ロータリークラブ・山形中央ロータリークラブ・山形イブニングロータリークラブ



世界に希望を生み出そう



10月の地区スケジュール

Schedule of October 2023



世界に希望を生み出そう

■ 地域社会の経済発展月間 ■ 米山月間（日本）

1	日	ロータリー奉仕デー
2	月	
3	火	
4	水	G公式訪問（新庄あじさい） 村山市長表敬訪問
5	木	南陽高校インターアクトクラブ活動視察
6	金	
7	土	
8	日	ロータリー奉仕デー（第1グループ）
9	月	（スポーツの日）
10	火	G公式訪問（最上）
11	水	
12	木	
13	金	インターアクト連絡協議会②
14	土	米山カウンセラー研修会・芋煮交流会
15	日	青少年交換委員会・オリエンテーション③
16	月	
17	火	
18	水	G公式訪問（尾花沢・尾花沢中央） 尾花沢市長表敬訪問
19	木	
20	金	
21	土	RID2730・RID2580・RID2800 共同 BIG 対談「海岸美化プロジェクト」 in 宮崎
22	日	
23	月	G公式訪問（中山） 中山町長表敬訪問
24	火	G公式訪問（寒河江さくらんぼ） 世界ポリオデー
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	第3グループ IM
29	日	
30	月	G公式訪問（河北） 河北町長表敬訪問